

beyond2020 プログラム 事業終了後アンケート集計結果

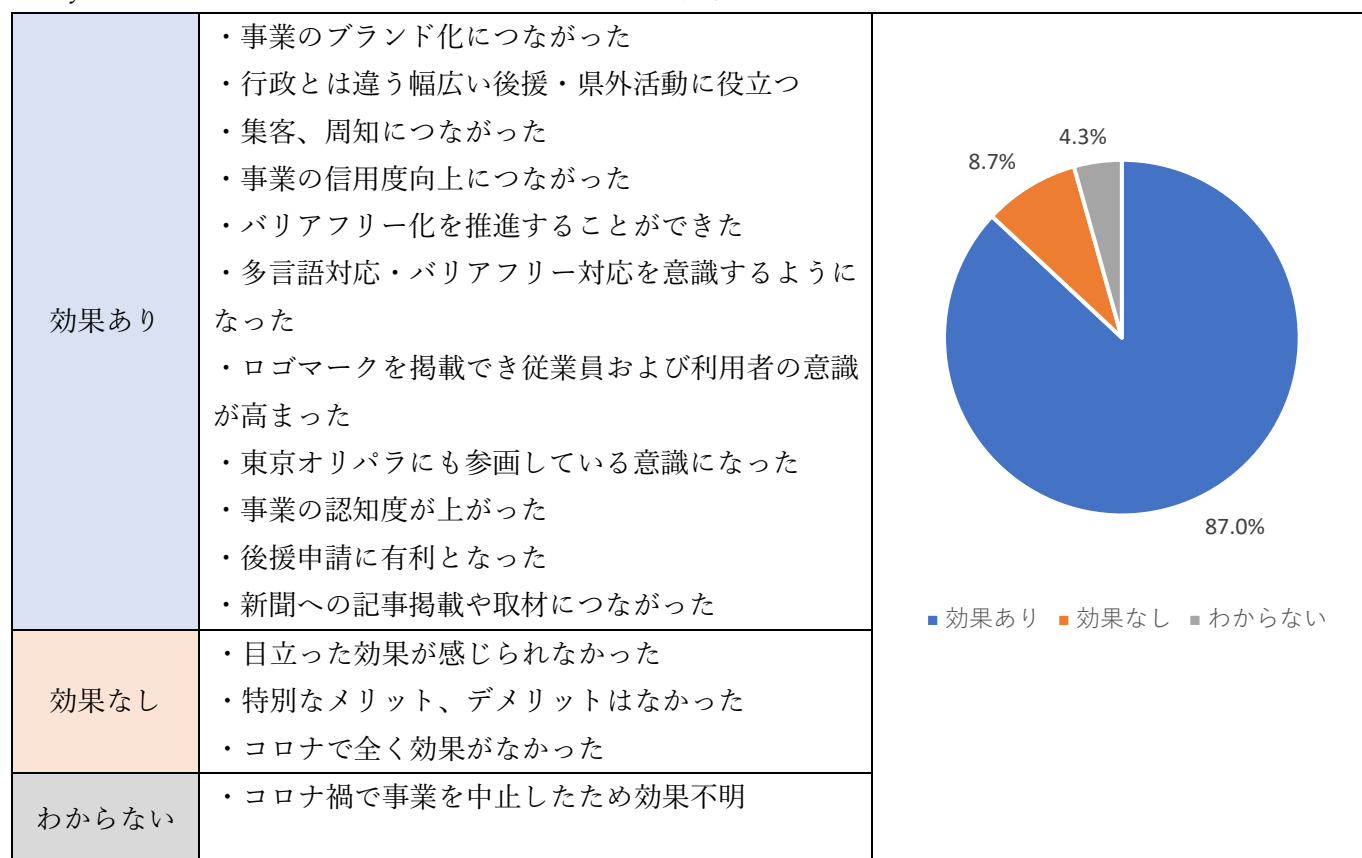
当アンケートは、これまで実施した beyond2020 プログラムの効果検証を行い、今後の文化政策に活かすことを目的として、これまでに文化庁・内閣官房を通して beyond2020 プログラムに申請いただいた事業者の皆様へお送りしたものです。

- (1) 実施期間：2022 年 8 月 24 日～2022 年 9 月 7 日
- (2) アンケート送付先：454 事業者
- (3) 回答数：92
- (4) 回答率：20.3%

【以下、各設問の回答内訳】

〈第 1 問〉

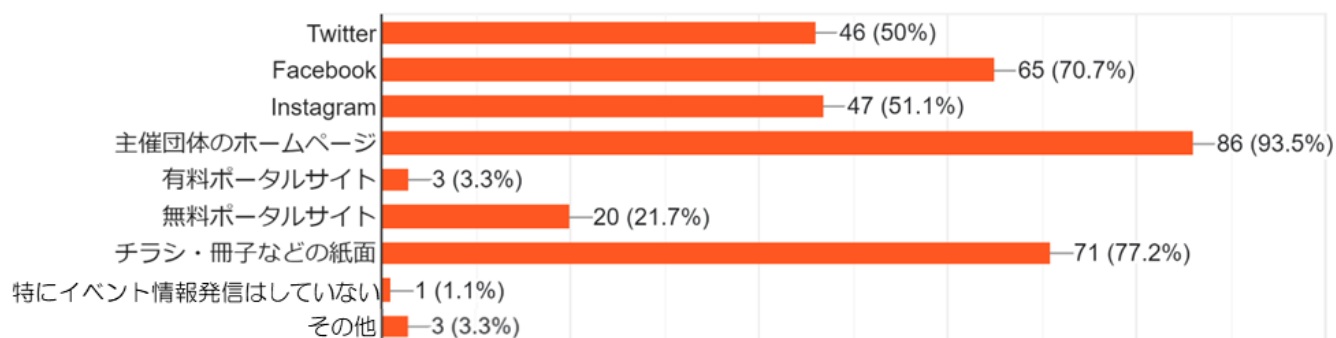
beyond2020 プログラムの認証により、どのような効果があったかをご記入ください。



〈第2問〉

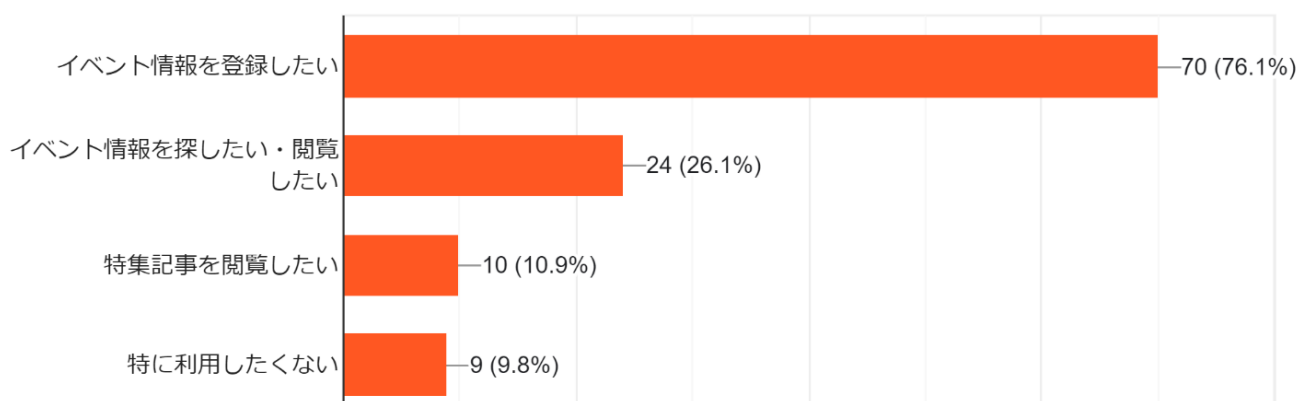
Culture NIPPON に掲載する以外で、イベント情報発信に活用しているサービスを選択してください。

【複数選択可】



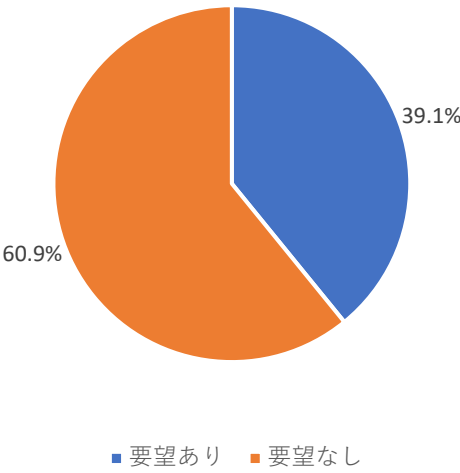
〈第3問〉

beyond2020 プログラムは終了しましたが、今後 Culture NIPPON サイトが継続された場合、利用してみたいですか？【複数選択可】



〈第4問〉

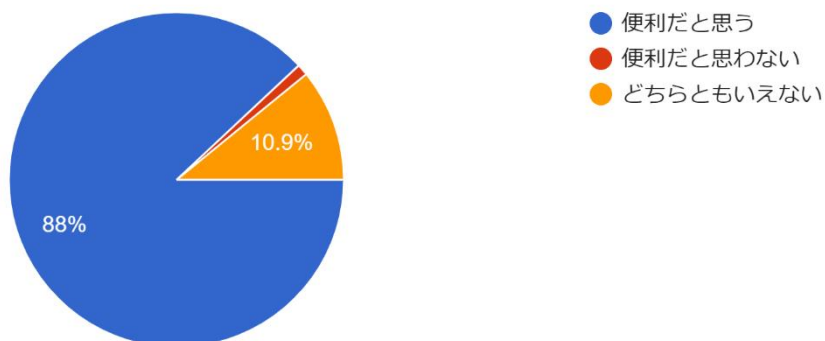
Culture NIPPON サイトで改善・追加してほしい機能をご記入ください。

改善・追加 要望	・ Culture NIPPON の宣伝力を強めたほうが良い ・ 開催日時の変更がうまく連携されず、情報解禁日時前に解禁されてしまい対応が大変でした。その部分の連携をうまくしていただければと思います ・ 検索機能の拡充 ・ イベントの検索機能の詳細化 ・ 検索力の強化、見つけやすさ ・ イベント等の紹介ページの充実 ・ バーチャル日本博は興味深い試みだが、仮想空間を魅力的に構築している実績のある映画やゲーム制作会社の登用でさらに良くなると考える ・ ページが、ふにゃふにゃ動くので見づらい。人によって、好き嫌いがあるページ構成になっている ・ 申請、報告の簡素化 ・ ホームページが見づらく感じました ・ ジャンルが広すぎて、検索がしづらい ・ 大阪万博についてより分かりやすい表示だとありがたい ・ 認証されて情報登録してもサイトに掲載されないことがあった ・ 検索でヒットする範囲が若干幅が狭い気がしました。登録させていただく際に、タグをいくつか設定するなどできればありがたいです ・ Culture NIPPON サイトの周知 ・ トップページ「地図から探す」が反応しなかった ・ 手続きの簡素化 ・ 公演内容の掲載拡大またはリンク ・ サイト自体の知名度が低いと思うので周知をしてほしい ・ イベント内容を報告後、当協会が検索されないの、改善または検索方法をわかりやすくしてほしい ・ 申請、事後報告の業務が煩雑 ・ 海外からの閲覧者に対応した自動翻訳 ・ SNS との連動 ・ 情報交換可能なことを、アクセスしやすいよう、組み立てて欲しい ・ コロナ禍ヨガする方々減ってるから、マッチング	 <table><tr><th>Category</th><th>Percentage</th></tr><tr><td>要望あり (Request)</td><td>39.1%</td></tr><tr><td>要望なし (No request)</td><td>60.9%</td></tr></table>	Category	Percentage	要望あり (Request)	39.1%	要望なし (No request)	60.9%
	Category	Percentage						
要望あり (Request)	39.1%							
要望なし (No request)	60.9%							

	してほしい ・地域における障害者団体等が主宰する文化芸術活動で活用できる助成金の情報などを検索できる機能 ・イベントをしてほしい ・過去の公演のギャラリー ・ツイッター等のSNSで本サイトへのアクセスにつながるような広告、投稿を行ってほしい	
要望なし	・十分使いやすいです	

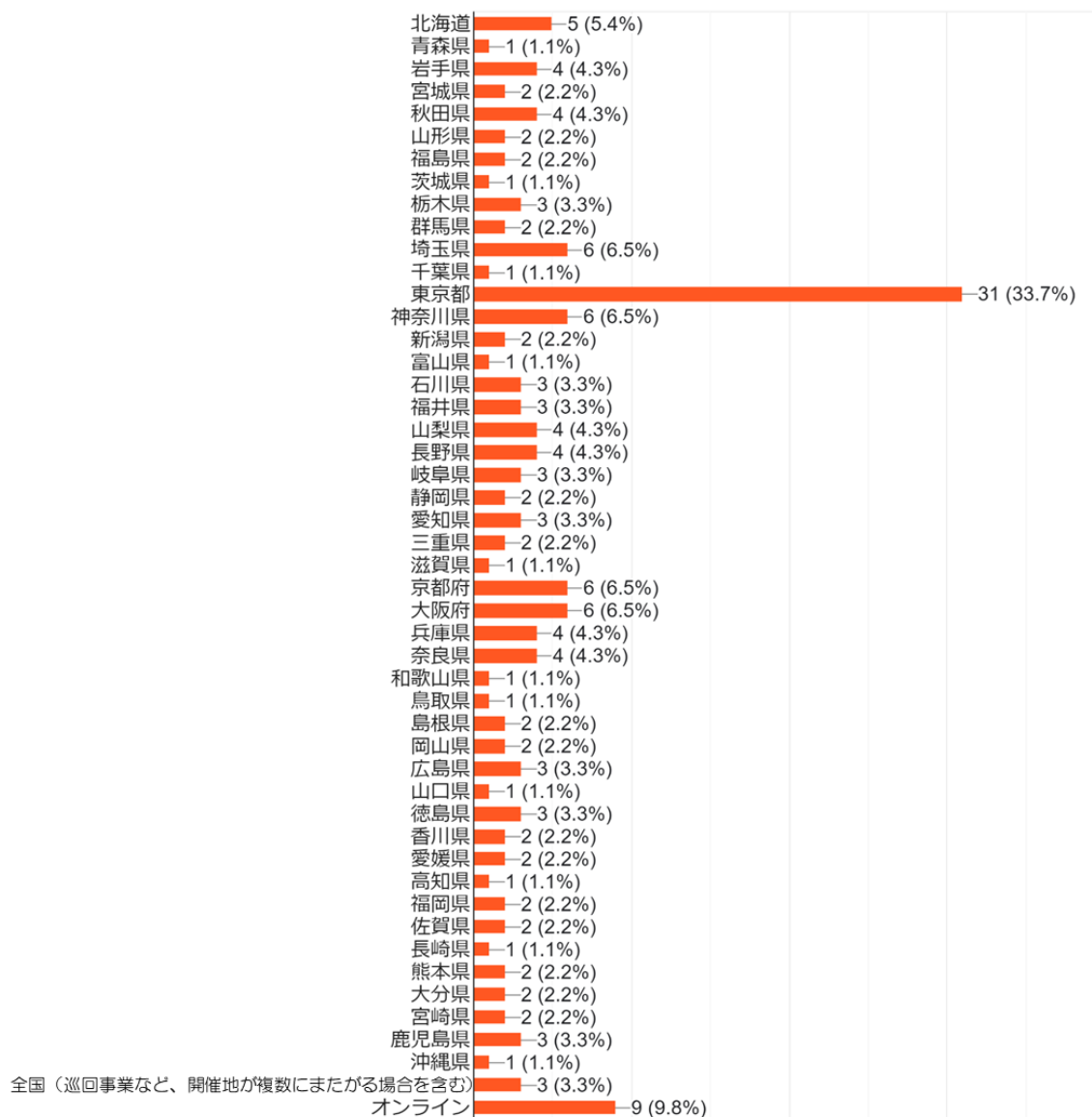
〈第5問〉

今後、新たな（beyond2020 プログラムのような）認証プログラムに申請する場合、Web サイト上で電子的に申請できると便利だと思いますか？



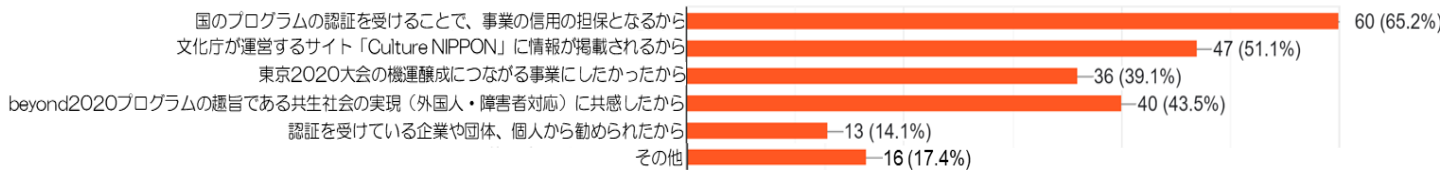
〈第6問〉

事業を開催した都道府県等を選択してください。【複数選択可】



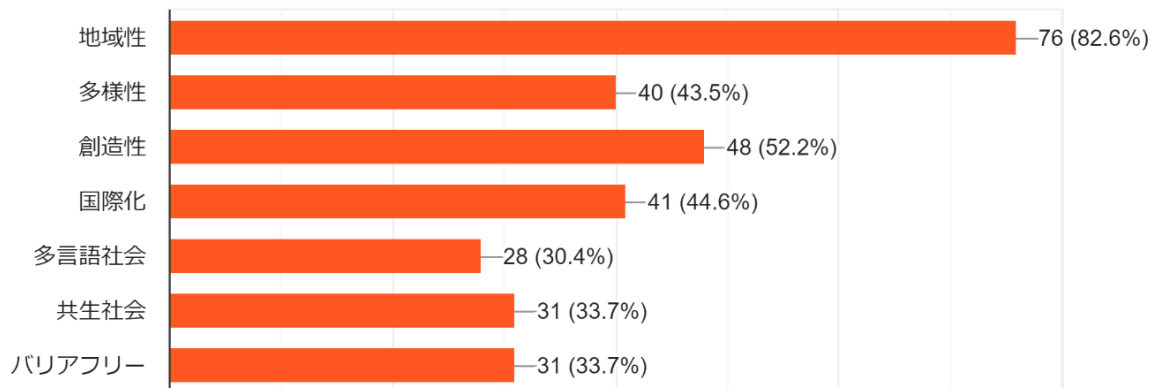
〈第7問〉

beyond2020 プログラムに認証申請をした理由として、当てはまるものを選択してください。【複数選択可】



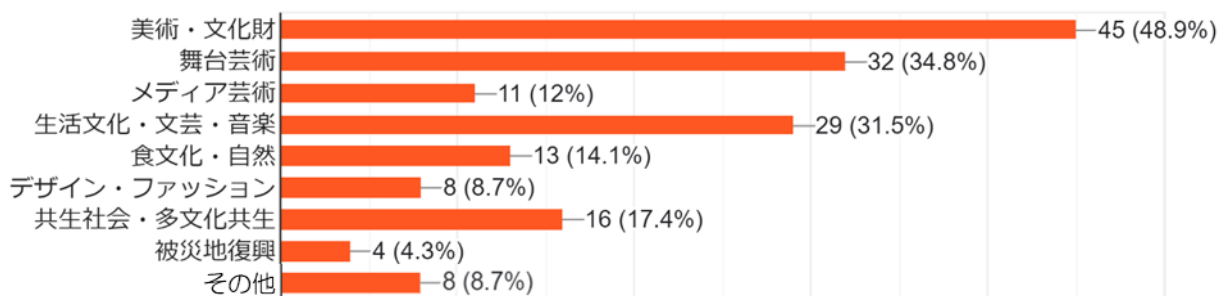
〈第8問〉

事業の「活動分野」を選択してください。【複数選択可】



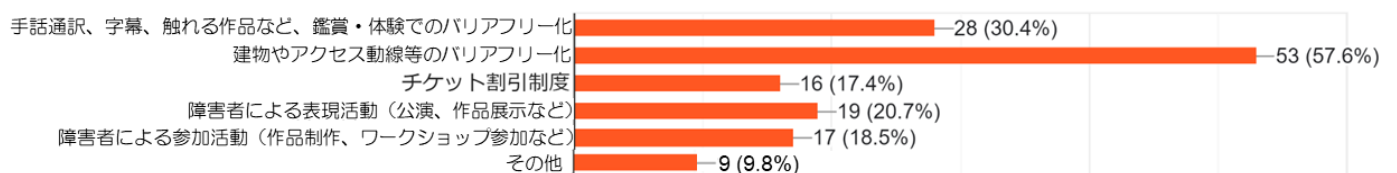
〈第9問〉

事業ジャンルとして、当てはまるものを選択してください。【複数選択可】



〈第10問〉

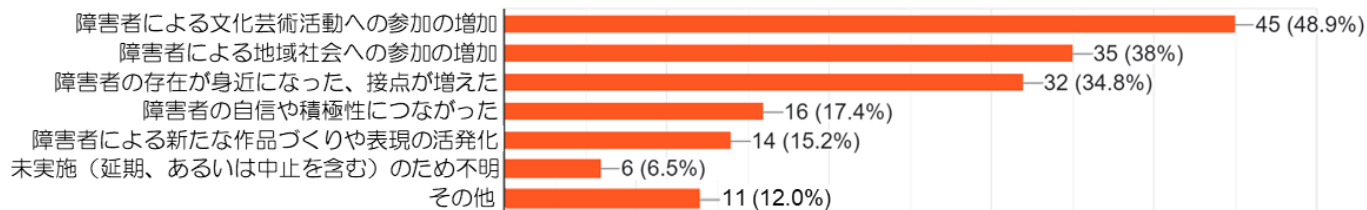
この事業における「障害者にとってのバリアを取り除く取組」の内容を選択してください。【複数選択可】



〈第 11 問〉

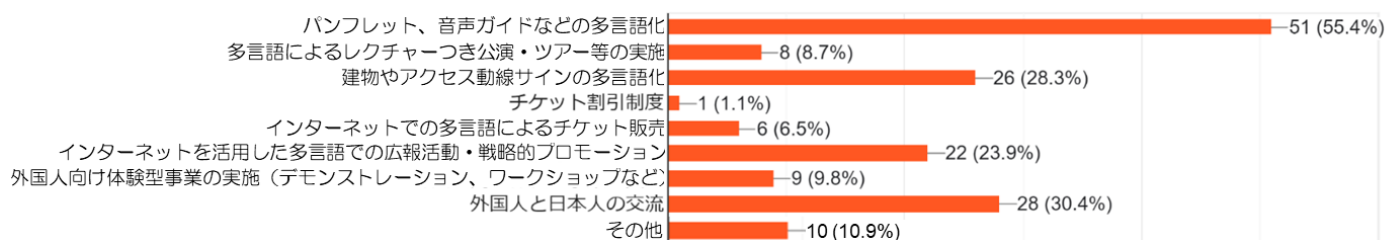
この事業により「障害者を含めた共生社会づくり」に向けて、どのような効果がありましたか？

【複数選択可】



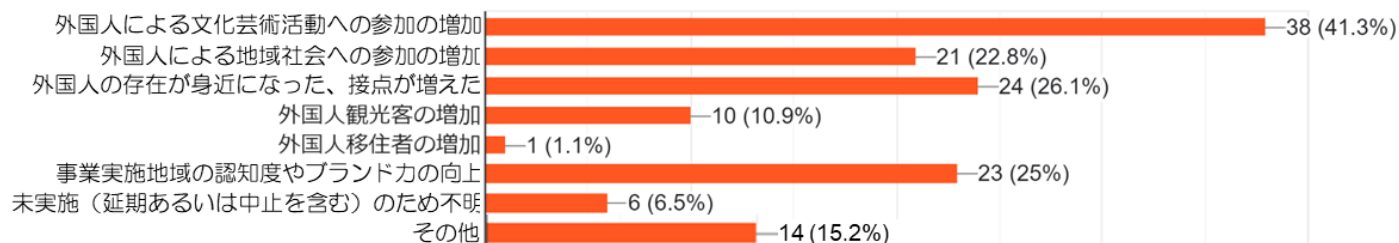
〈第 12 問〉

この事業における「外国人にとっての言語の壁を取り除く取組」の内容を選択してください。【複数選択可】



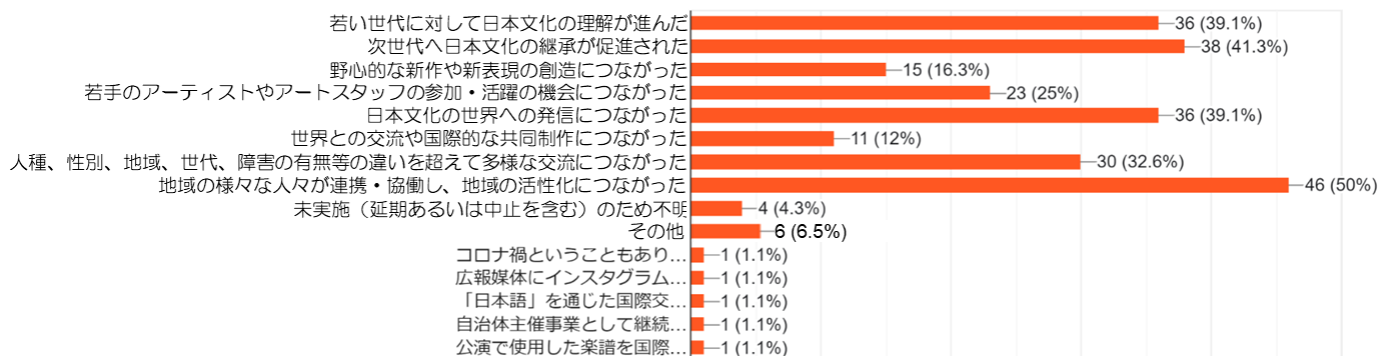
〈第 13 問〉

この事業により「外国人との共生社会づくり」に向けて、どのような効果がありましたか？【複数選択可】



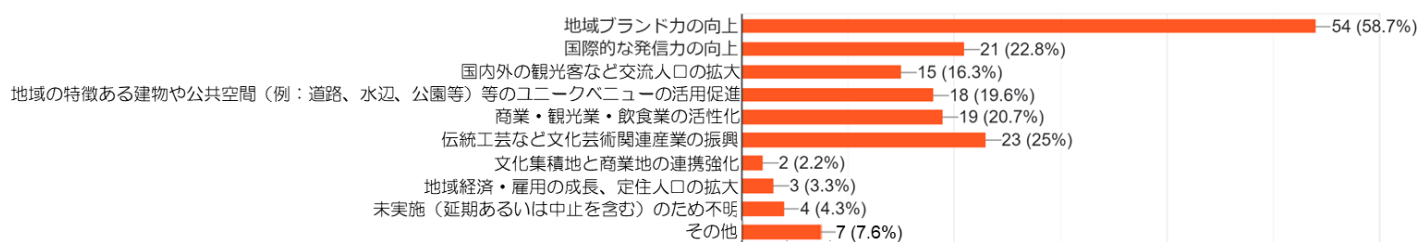
〈第 14 問〉

この事業により「文化プログラムのレガシー」として、どのような効果がありましたか？【複数選択可】



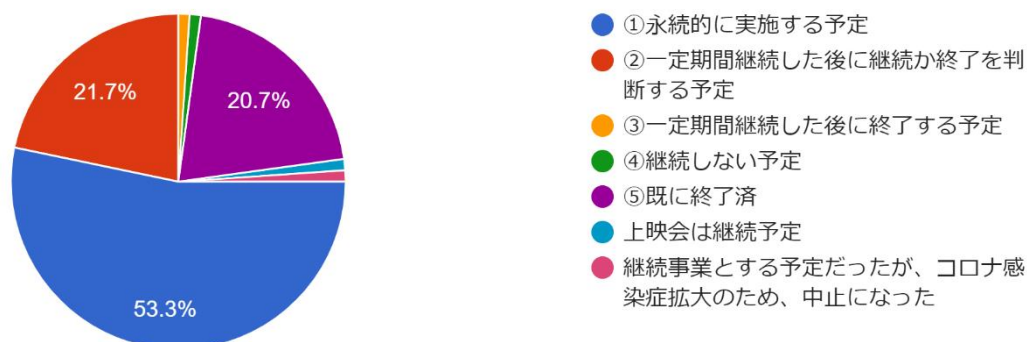
〈第 15 問〉

この事業により、経済的側面に対してどのような効果がありましたか？【複数選択可】



〈第 16 問〉

この事業について、今後も実施する予定はありますか？



〈第 17 問〉

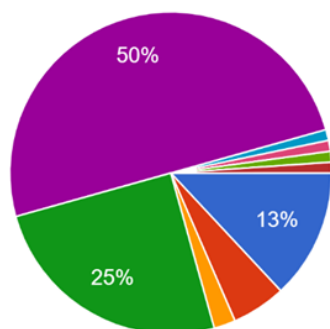
〈第 18 問〉の回答のうち、以下のいずれかを選択した場合の記述回答

- ③一定期間継続した後に終了する予定
- ④継続しない予定
- ⑤既に終了済

③を選択した理由	・ 未記入	2.2% 1.1% 1.1% 20.7% ■ ③を選択 ■ ④を選択 ■ ⑤を選択 ■ その他
④を選択した理由	・ 長期休館中につき、事業も休止している状態	
⑤を選択した理由	・ コロナでインバウンド向け劇場を閉鎖したため公演が開催できない ・ 会期の定まった展覧会事業のため ・ 当年限定の公演だったため ・ 展覧会のため会期あり ・ 企画展のため会期終了に伴い、事業も終了した ・ 単発の特別企画展だったため ・ 3年間続けて実施して一定の成果を得た為 ・ 展覧会ごとの申請であったため ・ 市制 100 周年記念のイベントのため。また、節目の年に再開する可能性もあり ・ 展覧会会期終了のため ・ もともと期間限定イベントだったため ・ 事業の目的を達したため ・ 単年度の単独事業のため ・ 一定の効果を残したものと考えられるから ・ コロナ禍の中で、感染対策を施したモデルイベントだったため ・ 会期を定めた企画展として予定しているもののため ・ 令和 3 年度の企画展のため（令和 3 年 7 月 3 日～令和 3 年 8 月 22 日実施）	
その他	・ 上映会は継続予定 ・ 継続事業とする予定だったが、コロナ感染症拡大のため、中止になった	

〈第 18 問〉

beyond2020 プログラムの終了に伴い、Culture NIPPON サイトにおいて「現在実施中の認証事業」として、「日本博参画プロジェクト」と「TEAM EXPO 2025」を紹介していますが、これらへ申請する予定はありますか？

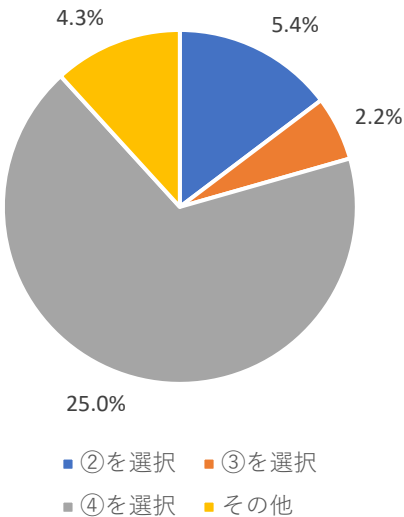


- ① 「日本博参画プロジェクト」と「TEAM EXPO 2025」の両方に申請する予定
- ② 「日本博参画プロジェクト」に申請する予定
- ③ 「TEAM EXPO 2025」に申請する予定
- ④ 申請する予定はない
- ⑤ 申請については未決定（検討中）
- そのプログラムを存じ上げなかったので今から検討します。
- 日本博で申請済み
- 「TEAM EXPO 2025」申請済み
- 「日本博参画プロジェクト」に申請、承認済

〈第 19 問〉

〈第 18 問〉の回答のうち、以下のいずれかを選択した場合の記述回答

- ②「日本博参画プロジェクト」に申請する予定
- ③「TEAM EXPO 2025」に申請する予定
- ④申請する予定はない

②を選択した理由	・過去にも「日本博参画プロジェクト」へ申請していたため継続しようと考えている ・既に随時日本博について申請している ・他ジャンルとの協働による新たな文化の創造を発信したい	 4.3% 5.4% 2.2% 25.0% ■ ②を選択 ■ ③を選択 ■ ④を選択 ■ その他
③を選択した理由	・私たちの活動も、知ってもらいたい	
④を選択した理由	・申請が難しいから ・認識不足 ・地域性が強く、活動メンバーも高齢のため理解されにくい ・(自事業の) 規模が小さい ・今のところ申請できる舞台公演がないため ・必要性を感じないため ・サイトを知らなかった。登録については検討したい ・長期休館中で、再開の目処は立っていない ・地方での開催イベントの場合、申請するメリットが少ない ・特別なイベント等を行わないため ・イベント開催の予定がないため ・今年度は申請できる展覧会がないため ・このような認証制度があると知らなったから ・beyond2020 とは異なり事業との関連性が薄い ・他団体の参加状況が少ないと思うから ・日本博主催・共催型プロジェクトで採択されているため ・趣旨に適した事業を予定していないため ・事業への効果と照らして必要性を感じないため ・知らなかった	
その他	・そのプログラムを存じ上げなかったので今から検討します ・日本博で申請済み ・「TEAM EXPO 2025」申請済み ・「日本博参画プロジェクト」に申請、承認済	

【beyond2020 プログラム（Culture NIPPON）申請経緯】

- ・国が推進するプログラムの認証を受けることで、イベントのブランド化、信用性の担保を期待する回答が多く見られた。
- ・イベント情報発信に公式ホームページや SNS が活発に利用されているほか、デバイスや特定のアカウント取得を必要としない紙媒体の人気も根強い。
- ・ユーザー登録不要でイベント情報を検索、閲覧できるポータルサイトである「Culture NIPPON」にイベント登録したいという意見がある一方、検索性の向上や「Culture NIPPON」自体の認知度を上げて訪問者の母数を増やすことが課題になっている。

【beyond2020 プログラム事業の実施傾向】

- ・イベント開催場所は東京都に次いでオンライン（配信、展示）が多くなった。
- ・beyond2020 プログラムの認証要件である「バリアフリー対応」や「外国語対応」では、バリアフリー設備が整った施設の利用、パンフレット類の多言語化が多く実施されている。
- ・事業ジャンルでは「美術・文化財」が最も多く、展示形式のイベントが主流になっていることがうかがえるが、新型コロナウイルス蔓延防止の観点からライブパフォーマンスやワークショップの開催が困難になった背景も影響している。

【総括】

- ・beyond2020 プログラムは、東京オリンピック・パラリンピック競技大会を契機に実施したものの、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、企画内容を修正せざるを得なくなったものも多く見られた。
- ・そのような状況の中、例えば、実開催とオンライン配信を融合させるなど、各事業者が工夫を凝らしながら展開すること等により、全都道府県で合計 19,754 件のプログラムが実施された。
- ・また、今回実施した事業者アンケートでは、バリアフリー対応や外国語対応に挑戦した取組が多く見られたことから、beyond2020 プログラムの目的のひとつである「国際化や共生社会への対応といったレガシーの創出に資する文化プログラムを、大会開催地にとどまらず全国に浸透させる」という点は達成できたと言える。

【今後の文化プログラム開催に向けて】

- ・東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会を契機として、これまで beyond2020 をはじめとした多様な文化プログラムが全国各地で実施されてきた。
- ・今後も、文化庁の「日本博 2.0」をはじめとする様々な文化プログラムの実施において、beyond2020 プログラムで創出されたリアルとバーチャルの融合や、障害者や外国人にとってのバリアフリー化などの事業者による創意工夫が引き継がれることで、日本文化の魅力がより一層、国内外へ発信されていくことを期待する。